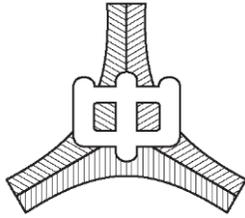


<校章・校歌>

◆ 校 章



三方に突き出した台と、その上に金字で「中」を配してある。三方に突き出した部分は、朝夕に仰ぎ見る岩手山の勇姿と尾根をあらわすとともに、教育の中で人格を完成させるのに必要な「真理を究め、善を求め、美を愛する心」と、統合前の旧大更・東大更・田頭の三中学校が心を一つに合わせてよりよい学校をつくり、伝統を築いていくことを表している。

◆ 校 歌

校歌
作詞 本宮正保
作曲 竹田伊三郎

一 雲紫にそびえ立つ
岩手の嶺を仰ぎつつ
久遠にあせぬ理想の下に
かたき決意が集いきて
真理の道を究めゆく
ああ西根
西根中学いざ進まん

二 流れも清き松川の
自然の生氣身にうけて
謳う躍動光の中に
鍛えし体たくましく
われら未来を拓きゆく
ああ西根
西根中学いざ励まん

三 白雲なびく山なみわ
北斗の星を映す窓
向上たゆまぬ道ひとすじに
豊かな心つちかいて
文化の華を咲かせゆく
ああ西根
西根中学いざ讀えん

南 奎雲書